



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月29日

上場会社名 ジェコス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9991 URL <https://www.gecoss.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 野房 喜幸
 問合せ先責任者（役職名） 経営企画部長（氏名） 谷垣 顯治 (TEL) 03-6699-7404
 半期報告書提出予定日 2024年11月1日 配当支払開始予定日 2024年12月2日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	53,781	△13.2	2,752	4.5	2,729	△4.1	1,756	△9.0
2024年3月期中間期	61,972	13.6	2,632	64.4	2,845	56.6	1,928	62.3

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 1,966百万円(△5.5%) 2024年3月期中間期 2,081百万円(83.2%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	51.99	—
2024年3月期中間期	57.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	101,618	64,027	63.0
2024年3月期	107,044	62,979	58.8

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 64,023百万円 2024年3月期 62,975百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	17.00	—	23.00	40.00
2025年3月期	—	20.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	28.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	115,000	△10.3	5,500	△11.9	6,000	△9.1	4,100	△8.0	121.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期中間期	33,795,746株	2024年3月期	33,795,746株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	151,450株	2024年3月期	1,116株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年3月期中間期	33,765,864株	2024年3月期中間期	33,795,361株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の決算発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
中間連結損益計算書	7
中間連結包括利益計算書	8
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等の注記)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間(2024年4月～2024年9月)におけるわが国経済は緩やかな回復基調にあると見られ、足下は実質賃金が前年比プラスに転ずるといった明るい兆候もありますが、諸物価が高止まりしていることに加え、円安の定着、中国経済の減速、中東情勢の悪化といった懸念材料もあり、引き続き動向を注視する必要があるものと見ております。

当社グループの属する建設業界におきましては、公共投資や都市部での大型再開発案件が底堅く、民間設備投資にも持ち直しの動きが見られ、需要は堅調に推移いたしました。一方、2024年問題等に起因する労働需給逼迫、労務費および物流費の上昇が続いております。

このような経営環境のなか、当社グループは諸物価高騰の価格転嫁をはじめとする採算性向上を最重点課題に掲げて活動しておりますが、その成果はまだ十分ではありません。堅調な需要を背景に、引き続き活動を強化してまいります。

当中間連結会計期間の業績は、売上高は537億81百万円(前年同期比13.2%減)、営業利益27億52百万円(前年同期比4.5%増)、経常利益27億29百万円(前年同期比4.1%減)、親会社株主に帰属する中間純利益17億56百万円(前年同期比9.0%減)となっております。

セグメント別に見ますと、重仮設事業では売上高は流通販売のうち採算性の低い物件の受注を控えたこと等により479億9百万円(前年同期比14.3%減)となりました。また経常利益は、工事が堅調に進捗し採算性も向上したものの、持分法損益の悪化があり27億44百万円(前年同期比0.6%減)となりました。建設機械事業では売上高は72億8百万円(前年同期比0.2%増)でしたが、経常利益はリース品の収益は改善したものの中古販売が減少したこと等から、1億50百万円(前年同期比39.8%減)となりました。

(単位：百万円)

	2024年3月期 中間期 (2023/4～2023/9)	2025年3月期 中間期 (2024/4～2024/9)	前年同期比	
			増減額	増減率(%)
売上高	61,972	53,781	△8,191	△13.2
重仮設事業	55,932	47,909	△8,024	△14.3
建設機械事業	7,197	7,208	11	0.2
調整額※	△1,157	△1,335	△178	
売上原価	△51,573	△42,913	8,660	
売上総利益 (利益率%)	10,399 16.8	10,868 20.2	469	4.5
販売費及び一般管理費	△7,767	△8,117	△350	
営業利益 (利益率%)	2,632 4.2	2,752 5.1	119	4.5
営業外収益	226	201	△25	
営業外費用	△13	△224	△211	
経常利益 (利益率%)	2,845 4.6	2,729 5.1	△116	△4.1
重仮設事業	2,760	2,744	△16	△0.6
建設機械事業	250	150	△99	△39.8
調整額※	△164	△165	△1	
税金等調整前中間純利益 (利益率%)	2,845 4.6	2,729 5.1	△116	△4.1
税金費用	△917	△973	△57	
中間純利益 (利益率%)	1,928 3.1	1,756 3.3	△173	△9.0
非支配株主に帰属する中間純利益	0	0	△0	
親会社株主に帰属する中間純利益 (利益率%)	1,928 3.1	1,756 3.3	△173	△9.0

※ セグメント売上高の調整額はセグメント間の内部売上高又は振替高の消去額であり、セグメント利益の調整額は連結調整であります。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の総資産は、売上債権の減少等により前連結会計年度末と比較して54億26百万円(5.1%)減少し、1,016億18百万円となりました。負債は、仕入債務の減少等により前連結会計年度末と比較して64億75百万円(14.7%)減少し、375億91百万円となりました。純資産は、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末と比較して10億49百万円(1.7%)増加し、640億27百万円となりました。

(単位：百万円)

	2024年3月期 2024/3末	2025年3月期 中間期 2024/9末	前期末比	
			増減額	増減率(%)
流動資産	68,724	63,742	△4,982	△7.2
現金及び預金	1,135	1,300	165	14.6
受取手形及び売掛金	29,357	24,848	△4,509	△15.4
電子記録債権	9,441	8,534	△907	△9.6
棚卸資産	28,498	28,697	198	0.7
その他	310	380	70	22.5
貸倒引当金	△18	△18	0	—
固定資産	38,321	37,877	△444	△1.2
有形固定資産	24,595	24,307	△289	△1.2
賃貸用建設機械	5,308	5,004	△304	△5.7
建物及び構築物	3,783	3,893	110	2.9
土地	12,907	12,928	21	0.2
その他	2,598	2,482	△116	△4.5
無形固定資産	2,122	1,917	△204	△9.6
投資その他の資産	11,604	11,652	49	0.4
投資有価証券	5,660	5,848	188	3.3
退職給付に係る資産	4,124	4,184	59	1.4
その他	1,936	1,745	△192	△9.9
貸倒引当金	△118	△124	△7	—
資産合計	107,044	101,618	△5,426	△5.1
	2024年3月期 2024/3末	2025年3月期 中間期 2024/9末	前期末比	
			増減額	増減率(%)
流動負債	39,922	33,356	△6,566	△16.4
支払手形及び買掛金	20,399	15,931	△4,468	△21.9
電子記録債務	8,519	6,493	△2,026	△23.8
短期借入金	1,970	1,653	△316	△16.1
未払法人税等	1,307	903	△404	△30.9
引当金	1,325	1,175	△150	△11.3
その他	6,402	7,200	798	12.5
固定負債	4,143	4,235	91	2.2
長期借入金	632	625	△8	△1.2
再評価に係る繰延税金負債	1,578	1,578	—	—
引当金	120	94	△26	△21.6
退職給付に係る負債	512	484	△28	△5.5
その他	1,301	1,454	153	11.8
負債合計	44,066	37,591	△6,475	△14.7
株主資本	61,673	62,511	838	1.4
資本金	4,398	4,398	—	—
資本剰余金	4,592	4,592	—	—
利益剰余金	52,684	53,663	978	1.9
自己株式	△1	△141	△140	—
その他の包括利益累計額	1,302	1,512	210	16.2
その他有価証券評価差額金	1,312	1,416	104	7.9
土地再評価差額金	△992	△992	—	—
為替換算調整勘定	7	174	167	2,402.7
退職給付に係る調整累計額	975	915	△61	△6.2
非支配株主持分	4	4	0	11.4
純資産合計	62,979	64,027	1,049	1.7
負債純資産合計	107,044	101,618	△5,426	△5.1

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想は2024年4月25日に公表いたしました数値から変更はございませんが、配当予想については修正いたしました。詳細は、本日公表の「剰余金の配当(中間配当)の決定および期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,135	1,300
受取手形及び売掛金	29,357	24,848
電子記録債権	9,441	8,534
建設仮設材	22,391	22,851
商品	3,094	3,180
製品	988	820
仕掛品	1,261	1,004
原材料及び貯蔵品	765	843
その他	310	380
貸倒引当金	△18	△18
流動資産合計	68,724	63,742
固定資産		
有形固定資産		
賃貸用建設機械(純額)	5,308	5,004
建物及び構築物(純額)	3,783	3,893
土地	12,907	12,928
その他(純額)	2,598	2,482
有形固定資産合計	24,595	24,307
無形固定資産		
のれん	1,063	999
その他	1,058	918
無形固定資産合計	2,122	1,917
投資その他の資産		
投資有価証券	5,660	5,848
退職給付に係る資産	4,124	4,184
その他	1,936	1,745
貸倒引当金	△118	△124
投資その他の資産合計	11,604	11,652
固定資産合計	38,321	37,877
資産合計	107,044	101,618

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,399	15,931
電子記録債務	8,519	6,493
短期借入金	1,970	1,653
未払法人税等	1,307	903
賞与引当金	1,231	1,175
引当金	94	-
その他	6,402	7,200
流動負債合計	39,922	33,356
固定負債		
長期借入金	632	625
再評価に係る繰延税金負債	1,578	1,578
引当金	120	94
退職給付に係る負債	512	484
その他	1,301	1,454
固定負債合計	4,143	4,235
負債合計	44,066	37,591
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,398	4,398
資本剰余金	4,592	4,592
利益剰余金	52,684	53,663
自己株式	△1	△141
株主資本合計	61,673	62,511
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,312	1,416
土地再評価差額金	△992	△992
為替換算調整勘定	7	174
退職給付に係る調整累計額	975	915
その他の包括利益累計額合計	1,302	1,512
非支配株主持分	4	4
純資産合計	62,979	64,027
負債純資産合計	107,044	101,618

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	61,972	53,781
売上原価	51,573	42,913
売上総利益	10,399	10,868
販売費及び一般管理費	7,767	8,117
営業利益	2,632	2,752
営業外収益		
受取利息	6	15
受取配当金	52	63
持分法による投資利益	115	-
受取保険金	7	92
その他	46	31
営業外収益合計	226	201
営業外費用		
支払利息	10	10
持分法による投資損失	-	127
固定資産処分損	2	74
その他	2	13
営業外費用合計	13	224
経常利益	2,845	2,729
税金等調整前中間純利益	2,845	2,729
法人税、住民税及び事業税	805	825
法人税等調整額	112	149
法人税等合計	917	973
中間純利益	1,928	1,756
非支配株主に帰属する中間純利益	0	0
親会社株主に帰属する中間純利益	1,928	1,756

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	1,928	1,756
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	188	104
為替換算調整勘定	11	9
退職給付に係る調整額	△47	△61
持分法適用会社に対する持分相当額	-	158
その他の包括利益合計	152	211
中間包括利益	2,081	1,966
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,080	1,966
非支配株主に係る中間包括利益	1	0

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	2,845	2,729
減価償却費	1,615	1,586
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6	6
賞与引当金の増減額(△は減少)	△43	△56
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△48	△59
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△47	△28
退職給付費用	△67	△87
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△4	△26
受取利息及び受取配当金	△58	△78
支払利息	10	10
持分法による投資損益(△は益)	△115	127
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△253	1,118
固定資産処分損益(△は益)	△16	58
売上債権の増減額(△は増加)	5,686	5,414
棚卸資産の増減額(△は増加)	△605	△206
仕入債務の増減額(△は減少)	△7,852	△5,554
為替差損益(△は益)	△15	10
その他	△261	△677
小計	766	4,288
利息及び配当金の受取額	56	72
利息の支払額	△10	△10
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△1,087	△1,213
営業活動によるキャッシュ・フロー	△274	3,136
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,070	△2,122
有形固定資産の売却による収入	463	286
投資有価証券の取得による支出	△1,642	△3
その他の投資等の売却による収入	6	209
その他	△611	△120
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,853	△1,751
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	928	△300
自己株式の取得による支出	△0	△140
配当金の支払額	△676	△774
その他	3	△24
財務活動によるキャッシュ・フロー	256	△1,238
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	△1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,869	146
現金及び現金同等物の期首残高	4,767	1,135
現金及び現金同等物の中間期末残高	897	1,281

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。従来、所得等に対する法人税、住民税及び事業税等(以下、「法人税等」という。)について、法令に従い算定した額を損益に計上することとしておりましたが、所得に対する法人税等について、その発生源となる取引等に応じて、損益、株主資本及びその他の包括利益に区分して計上することとし、その他の包括利益累計額に計上された法人税等については、当該法人税等が課される原因となる取引等が損益に計上された時点で、これに対応する税額を損益に計上することといたしました。なお、課税の対象となった取引等が、損益に加えて、株主資本又はその他の包括利益に関連しており、かつ、株主資本又はその他の包括利益に対して課された法人税等の金額を算定することが困難である場合には、当該税額を損益に計上しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。この結果、遡及適用前と比較して、前連結会計年度の「法人税等調整額」が41百万円減少し、「当期純利益」及び「親会社株主に帰属する当期純利益」がそれぞれ同額増加しております。また、前連結会計年度の「繰延税金負債」が61百万円減少しております。前連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより「利益剰余金」の前期首残高が19百万円増加しております。

なお、1株当たり情報において、前連結会計年度の「1株当たり純資産額」が1.79円増加、「1株当たり当期純利益金額」が1.22円増加しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	重仮設	建設機械	合計	調整額 (注) 1	中間連結損益 計算書計上額(注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	55,313	6,659	61,972	—	61,972
セグメント間の内部売上高 又は振替高	619	538	1,157	△1,157	—
計	55,932	7,197	63,129	△1,157	61,972
セグメント利益	2,760	250	3,009	△164	2,845

(注) 1 セグメント利益の調整額は、連結調整△164百万円であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	重仮設	建設機械	合計	調整額 (注) 1	中間連結損益 計算書計上額(注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	47,152	6,629	53,781	—	53,781
セグメント間の内部売上高 又は振替高	756	578	1,335	△1,335	—
計	47,909	7,208	55,116	△1,335	53,781
セグメント利益	2,744	150	2,894	△165	2,729

(注) 1 セグメント利益の調整額は、連結調整△165百万円であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。